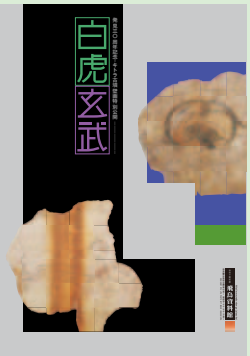
飛鳥資料館　「発見30周年記念 キトラ古墳壁画特別公開」



2014年１月に、飛鳥資料館ではキトラ古墳壁画の発見30周年を記念して、キトラ古墳壁画の「白虎」と「玄武」を10日間に限って特別公開いたします。飛鳥資料館では2010年の「四神」の公開以来、久々にキトラ古墳壁画を公開します。もちろん「白虎」と「玄武」には多くの注目が集まりますが、今回は壁画のみならず、調査や壁画の取り外し作業で重要な役割を果たした器具類も同時に公開を予定しており、30年の歴史をわかりやすく振り返られるような展示になればと思っています。学芸室も、キトラ古墳壁画の公開に向けて全力で準備を進めています。どうぞご期待ください。

（飛鳥資料館　成田 聖）

会　　期：2014年１月17日（金）～26日（日）
開館時間：９：00～16：30（入館は16：00まで）会期無休
ホームページ：http://www.nabunken.go.jp/asuka/　お問合せ：☎0744-54-3561（飛鳥資料館）

平城宮跡資料館「来年の干支は…どこにいる？」

来年の干支は「馬」。新春早々の資料館で、馬にまつわる出土品を探してみてはいかがでしょうか？馬といえば、皆さんおなじみの土馬（写真）や馬形はもちろんのこと、馬の墨画イラストや木簡などさまざま。

「馬」の文字が書かれた木簡は、木簡の研究室コーナーに３点もあります。奈良時代の人々にとって、馬が身近な存在だった証拠でしょう。

そして面白いのは、隼人の楯。先端にあけられた小さな穴は「馬の毛」をつけるためのものとされています。

（企画調整部　渡邉 淳子）

来年は年男?!

開館時間：９：00～16：30（入館は16：00まで）
休 館 日：月曜 ※年末・年始12/29（日）～1/3（金）は休館します
ホームページ：http//www.nabunken.go.jp/heijo/museum
お問合せ：☎0742-30-6753（連携推進課）

■　お知らせ

飛鳥資料館
2014年１月17日（金）～26日（日）
「発見30周年記念　キトラ古墳壁画特別公開」

飛鳥資料館 冬季企画展
2014年２月14日（金）～３月16日（日）
「飛鳥の考古学2013」

■　記　録

文化財担当者研修
○三次元計測課程
2013年９月30日～10月４日　8名
○保存科学基礎Ⅰ（金属製遺物）課程
2013年10月８日～17日　11名
○保存科学基礎Ⅱ（木製遺物）課程
2013年10月17日～25日　15名
○古代中世瓦調査課程
2013年10月28日～11月１日　14名

現地説明会
○飛鳥藤原第179次発掘調査（藤原宮朝堂院朝庭）
2013年12月21日　337名
○平城第516次発掘調査（興福寺西室）
2013年９月28日　885名

飛鳥資料館 秋期特別展
2013年10月18日～12月１日
「飛鳥・藤原京への道」　9,132名

平城宮跡資料館 秋期特別展
2013年10月19日～12月１日
「地下の正倉院展―木簡学ことはじめ」
「都城発掘調査部　平城宮・京発掘調査の50年」
16,753名

飛鳥資料館 写真コンテスト
2013年９月７日～10月６日
第４回写真コンテスト「飛鳥川の導」　3,359名

第113回公開講演会
2013年10月26日　176名

■　最近の本

○『遺跡をさぐり、しらべ、いかす
―奈文研60年の軌跡と展望―』
㈱クバプロ　2013年９月
○『日中韓　古代都城文化の潮流
―奈文研六〇年　都城の発掘と国際共同研究―』
㈱クバプロ　2013年12月
○『塩の生産・流通と官衙・集落』
㈱クバプロ　2013年12月

編集　「奈文研ニュース」編集委員会
発行　奈良文化財研究所　http://www.nabunken.go.jp/
Ｅメール　jimu@nabunken.go.jp
発行年月　2013年12月